

よみよみ通信 12月号

令和4年12月1日

長山中学校図書館司書 池田由美子

いよいよ冬本番ですね！

空気が澄んで、図書館の窓からは筑波山がくっきりと見えて、清々しいです。



図書館ではクリスマスが近いので、12月1日から12月25日までのアドベント・カレンダーを展示しています。毎日1冊ずつ、クリスマスにちなんだ本を紹介しています。ポケットから出して「今日のおすすめは…？」なんて、ちょっとワクワクしながら見てくださいね。そこで紹介している本も館内に展示しています。

展示案内

アドベント・カレンダー。知っていますか？

クリスマスまでの日数をカウントダウンしながら、シーズンを楽しむのです。

12月25日まで、箱型のカレンダーには毎日小さな贈りものが入っています。

日にちのところが引き出しのようになっていたり、小さな扉になっていたり。中身は小さなおもちゃだったり、お菓子だったり様々です。子供たちに限らず、大人も楽しめるものです。

図書館からの贈りものとして、毎日クリスマスの本を1冊ずつ紹介しています。長山中の図書館には、クリスマスの本がたくさんあります！25日までに紹介しきれない本もあります。このように、何かひとつのテーマで本を探してみるのも面白いですね。

いつもは手に取ることのないジャンルの本が、意外と素敵だった！ということもあります。

みなさんに新しい本との出会いがありますよう、願いをこめて展示しました。ぜひ、見てくださいね！





クリスマスの25冊

クリスマスってなあに ディック・ブルーナ作
ふなざきやすこ訳

クリスマスに贈る100の言葉

アルフレート・ハルトル編 星野靖昭訳

急行「北極号」

C・V・オールズバーグ絵文 村上春樹訳

図説クリスマス百科事典 ジェリー・ボウラー著

さむがりやのサンタ

レイモンド・ブリックス作・絵
すがわらひろくに訳

黒魔女さんのクリスマス 石崎洋司作

サンタクロースが届けてくれた心温まる物語

清輔夏輝監修

サンタクロースっているんでしょうか？

中村妙子訳 東逸子絵

ねずみくんのクリスマス なかえよしお作

34丁目の奇跡 ヴァレンタイン・ディヴィス著

片岡しのぶ訳

名作に描かれたクリスマス 若林ひとみ作

キャロリング 有川浩作

クリスマスセーター グレン・ベック著

西本かおる訳

ぼくらのメリークリスマス 宗田理作

クリスマスの文化史 若林ひとみ作

猫は聖夜に推理する 柴田よしき作

太陽の塔 森見登美彦作

クリスマス・キャロル ディケンズ著

脇明子訳

ノエル

道尾秀介作

コンビニたそがれ堂 祝福の庭 村山早紀作

スターティグ・オーヴァー 三秋縹作

モミの木 アンデルセン作 山室静訳

聖夜

佐藤多佳子作

クリスマスイブの出来事 星新一作

賢者の贈りもの

O・ヘンリー著

大久保康雄訳

おすすめ

僕たちはまだ、仕事のことを何も知らない
各務展男

「大人になったら、どんな仕事にも就けるはず！」……そう思っていた主人公たち（小学生）も、今や大学生。現実には、甘くはなかった。3人の大学生たちの「就職活動」を通して、仕事・会社選び、働くことの意味を伝える物語。涙がポロポロこぼれるほどの感動があります。

拉致問題 知っていますか

展示中！

皆さんは、50年前に起きた北朝鮮による日本人拉致事件を知っていますか。当時13歳だった横田めぐみが行方不明になり、その後拉致されたことがわかりました。そして、恵さんのほかにも何人もの日本人が拉致されていたのです。12月10日から16日は北朝鮮人権侵害問題啓発週間です。図書室にもパンフレットや資料を展示しました。この機会に手に取って、この拉致問題を知ってほしいと思います。